

舟入探究日誌 第4号 (6月8日)

～1年生～

本日はお休みです。

～2年生～

こんにちは！舟入高校探究委員会二年生メンバーのKです。

皆さん舟入祭まで残り6日を切りましたが、クラスの出し物の準備や文化系の部活動さんの展示や出し物の制作などは、着実に進んでいますか？舟入祭のことばかりで授業の集中力低下や提出物に追われていませんか？今回は、舟入祭や部活動で、忙しい皆さんだからこそ、今一度学校での勉強について考えてもらいたいと思い、授業（人に勉強教えること）について探究委員会が今、活発的に取り組んでることを紹介させてください！

今探究委員会は何に取り組んでいるかを知っていますか？皆さんの多くは、昨年取り組んだ矛盾プロジェクトなどの中学生を対象としたプロジェクトの企画を進めていると考えているでしょう。実は探究委員会が取り組んでいることは、それだけではありせん！実際に今取り組んでいることは、ファシリテートの大切さを先生に伝え、授業に生かすことで、舟入高校で生徒を主体とし、意識を先生と生徒で高めていくための企画を考えています。その中で私たちは、先生の立場に立ち、授業について考えてみました。具体的には「なぜ先生はこのような行動や発言、活動の展開をしているのか」などです。そのような視点を持ちながら授業を受けると、授業への集中力も上がり、授業の意図を理解することは、内容の理解度も向上します。なので、皆さんもぜひこのような視点を持って授業を受けてみてください。

探究委員会は探究活動にも取り組むとともに、自分たちの力で学校をより良くするために行動できる絶好の機会だと思うので、興味がある人、学校を変えたい！と思っている人は探究委員会のメンバーや先生に声をかけてください！！また、これを読んでくれた中学生の皆さん！今、舟入高校では探究活動を活発に行っています！これを読んで少しでも興味が湧いたあなた！！一緒に舟入高校で探究をしてみませんか？オープンスクールでも探究活動の紹介をするので、来てみてください！

それでは次回の探究道場日誌で～！！



～3年生～

舟入高校探究委員会3年生メンバーのFです。3年生はこれで最後の日誌となります。もう少し続けたかったですね…。今回は最後なので、探究委員会での生活を振り返って見ましょう。初めて委員会を知ったのは2年生のあるSHRでしたね。自分たちの探究が自由にできる場所に惹かれ入りました。委員会に入ってから、三菱重工さんや卒業生をお招きして講演会を開くために日程や広報などをする中で、授業では学べない経験ができたと思います。私が特に感じたのは、「どうすれば講演を参加者に楽しんでもらえるか」と考えられるようになったことです。人類は一人では成り立たず、周りの人々と共生することで今日ができてきました。私たちもちろん、例外ではありません。周りの人々のことと考え、支えあい、問題を解決することで成長していくと思います。これも探究に役立つ一つのアイデアかもしれませんね。それでは次回の「舟入探究日誌」で！た～んQ！

Thank you very much, 3rd Graders !!

